令和8年度

文化賞

―― 受賞おめでとうございます ――

小松市文化賞は、昭和39年に創設され、芸術、産業、経済など幅広く文化の発展に尽くし、活躍された人に贈られます。

問い合わせ
広報秘書課　☎24・8000

山本（やまもと）　博（ひろし）さん（八幡）

公立小松大学　名誉学長
金沢大学　名誉教授



小松の高等教育・地域振興に尽力

医学の分野で金沢大学の理事・副学長を務めていた山本さんは、公立小松大学の初代学長として教育研究体制の確立に努め、高等教育機関としての基盤を築くなど大学の発展に大きく尽力されました。

大学開学の準備段階から携わり、一貫して学生や教員が研究に専念できる体制づくりと研究の質の向上に力を注がれました。特に、自ら指揮して大学院を創設するなど、教育研究機能の充実にも多大な貢献をされました。更に、高い教育の質を保証する体制の確立のほか、産官学連携によるシリコンバレー研修などを通じて、教育の国際性や実践性を育まれました。こうした取り組みにより、大学では安定的に学生を確保し、就職内定率は毎年100％、国家資格取得率も高水準を維持するなど、大きな教育成果をあげています。

学生や大学、地域を愛するという「愛児愛校愛地」を初心として常に胸に置き、高い理想を持って学生と向き合ってきた山本さん。その功績は、本市の高等教育・地域振興の発展に大きく寄与されています。

西（にし）　正次（まさつぐ）さん（小寺町）

（株）丸西組　代表取締役会長
ニシ・ウエルネス（株）　代表取締役社長



小松の産業・経済発展に尽力

昭和53年に㈱丸西組に入社した西さん。平成3年に社長に就任後は、積極的に事業の安定化を進め、総合建設業者へと発展させました。また、石川県建設業協会や北陸経済連合会などの要職を歴任し、業界や地域の総合的な発展にも貢献されています。また一方で、長年にわたり梯川の清掃ボランティア活動に業界として取り組むなど地域活動にも意欲的に取り組んできました。

平成28年から9年間、小松商工会議所の会頭を務め、新型コロナウイルス感染症や能登半島地震などが発生する中、事業者の経営改善に向けて奔走するなど地域経済の振興発展に大きく貢献されました。また、常に「若者の人材育成」に重きを置き、公立小松大学と地元産業界とのパイプ役となって支援体制を構築しました。今年で9回目となる地元高校生と強豪校が親交を深め、切磋琢磨（せっさたくま）して競い合う「小松勧進帳高校野球交流大会」も創設し、若い優秀な人材の育成・確保にも尽力されています。

「誠実・信用・和」を信条に幅広い活動に邁進（まいしん）する西さんは、本市の産業・経済の振興と発展に大きく寄与されています。